

物価高騰から くらしを守る

支援を!

党市議団が提案

食料品の値上げが通年で2万品目を超えるなど、市民の暮らしを直撃しています。長引く景気低迷で、実質賃金や年金が低下しています。市民からは「お米が高くて食事の回数を減らしている」「子どもに十分な食事を提供できない」といった切実な声が寄せられています。党市議団は、**市民生活と地域経済を支えるための具体的な支援策**を速やかに講じるよう、市長に強く求めました。

日本共産党市議団の提案

国の重点支援地方交付金を活用し、くらしの支援を!

市民生活支援 ▶ 「現金・クーポン券等」の配布



家計の負担を直接的に軽減するため、全世帯向け「クーポン券」の配布を提案。即効性のある効果的な支援策であると強調しました。

2 医療・介護・中小業者への支援



医療機関、診療所、介護事業所等が、光熱費や資材費の高騰で事業継続が困難にならないよう、手厚い事業継続支援を。

中小業者へは物価高騰支援金または賃上げ支援を提案。雇用と活力を守ります。

大規模事業の見直しで くらしを守る財源確保を

党市議団は、安易な市民負担増ではなく、歳出の見直しによる財源確保の徹底を求めました。

「かせぐ千葉市」その実態は…大企業支援を優先



↑通町公園再整備
→三越跡地

- 1 中央公園・通町公園連結強化 30億円
- 2 千葉駅周辺の開発事業支援 8.4億円
- 3 大企業等への企業立地支援 21億円

党市議団は、これらを見直して財源を生み出し、市民生活優先の施策へ充てるよう主張しています。

現市政 市民生活を
守るところか…!

上下水道費で 月約1000円値上げ!

2026年4月から公共料金が値上げされます



市民負担強いる公共料金値上げに反対!

市民の生活をさらに圧迫するものであり断じて認められません。市長に対し、物価高騰対策と市民生活向上を最優先とする予算編成を行うよう、明確な見解を求めました。



「受益者負担の適正化」でいいの?

実質的には市民の負担を増やす安易な財源確保策に他なりません。他党派は、公共料金の値上げに「理解した」という立場です。

市民の負担増に党市議団はキッパリ、反対です。

市長のボーナス 引き上げに「反対」

党市議団は職員給与改正案のうち、特別職の期末手当(ボーナス)の引き上げに反対しました。

市長ボーナス 79,020円 増
734万8860円

多くの市民が物価高騰で苦しい生活を強いられ、実質賃金が下がる社会環境において、市民感情として理解が得られないと指摘しました。

